

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	耳鼻咽喉科・頭頸部外科手術における術後感染予防抗菌薬の適正使用に向けた手術室薬剤師の処方提案効果:単施設後視的観察研究
当院の研究責任者 (所属・職位)	富澤 淳(医療の質・安全推進室 課長補佐)
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	北里大学病院(以下、当院)では、術後感染予防抗菌薬(以下、AMP)適正使用のための実践ガイドラインに準拠し、術式に応じたAMPを定めていました。当院においては、病棟薬剤師によるAMPの処方提案を実施していましたが、AMPの適正使用に向けた取り組みが十分ではありませんでした。そこで2019年6月より薬剤師が手術室に常駐することに伴い、手術室薬剤師(OR薬剤師)によるAMPの適正使用に向けた処方提案を開始しました。 今回、手術室薬剤師の処方提案効果を把握するため、手術室薬剤師の処方提案前後における耳鼻咽喉科・頭頸部外科のAMP適正使用状況を調査します。
調査データ 該当期間	2017年4月1日から2019年3月31日までと2019年10月1日から2021年3月31日まで
対象となる患者さま	上記期間内に当院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で手術を施行し、AMPが投与された患者
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2017年4月1日から2019年3月31日までと2019年10月1日から2021年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は「北里大学薬学部 臨床薬学研究・教育センター 臨床薬学大講座 薬物治療学」の研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。また、利益相反については北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができません。

	<p>い場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：医療の質・安全推進室 課長補佐 担当者：富澤 淳(トミザワ アツシ) 電 話：042-778-8124</p>
備 考	特になし